

令和6年度

事業報告書



社会福祉法人 網走市社会福祉協議会

令和6年度網走市社会福祉協議会事業報告書

はじめに

当年度は5年間の計画期間であります「第7期地域福祉実践計画」の4年目として、地域福祉事業を中心とする社協事業に取り組んでまいりました。

生活支援体制整備事業につきましては、生活支援コーディネーターを中心として事業を進めていますが、各地域に社協の地域福祉事業を担う職員を配置し、第2層協議体の運営支援及び設立支援を進めました。

相談支援事業につきましては、生活に支障を来す方の相談が続いておりますが、並行して家計改善支援事業、就労準備支援事業の対象者に対する支援も進めてまいりました。権利擁護事業につきましては、成年後見相談支援事業及び日常生活自立支援事業において、相談及び支援を継続的に実施しました。

訪問介護事業につきましては、市民の依頼が多い事業ですが、介護職員、特にパート職員の不足により、支援が必要な方の要望に応えられないといった課題が浮き彫りになるとともに、収益においても大変厳しい1年となりました。

I. 地域福祉事業の推進

1. 第7期地域福祉実践計画の推進

「絆と助け合いでつくるわたしたちのまち網走」を理念として、基本目標に掲げる福祉のまちづくりのために、それぞれ実施項目について計画立案して取り組みました。

令和6年度単年度評価

●実施状況

項 目	評価数	割合
A	41（総務課 11、地域福祉課 30）	63.08%
B	11（総務課 6、地域福祉課 5）	16.92%
C	8（総務課 3、地域福祉課 5）	12.31%
D	5（総務課 4、地域福祉課 1）	7.69%

※A：計画通り実施 / B：計画の50%～100%未満の実施 / C：計画の1%～50%未満の実施 / D：計画未実施

●実施効果

項 目	評価数	割合
効果大	40（総務課 7、地域福祉課 33）	61.54%
効果中	11（総務課 9、地域福祉課 2）	16.92%
効果小	7（総務課 3、地域福祉課 4）	10.77%
効果なし	7（総務課 5、地域福祉課 2）	10.77%

2. 網走市地域福祉会議の開催

網走市における地域福祉推進を図るために、多様な関係機関の情報共有の場として、網走市地域福祉会議を開催しました。事務担当者会議は必要に応じて開催することとしています。

■代表者会議

開催日時	◆第1回：令和6年5月21日 出席者：網走市4名、包括2名、民連1名、町連1名、老連1名 生活支援コーディネーター1名、社協4名（町連・老連重複） ◆第2回：令和7年2月13日 出席者：網走市3名、包括2名、民連1名、町連1名 生活支援コーディネーター1名、社協4名（町連・老連重複）
------	---

3. 出前講座事業の実施

地域住民の福祉への理解を推進していくため、社協職員等が地域へ出向き講話や体験学習に取り組みました。ボランティアや関係機関と連携しながら実施をしています。

事業実績	実施回数（依頼実績）43回（前年度52回） 受講人数1,272名（前年度1,189名） 延べ派遣職員数65名（前年度83名）／延べ協力者52名（前年度67名）
------	---

また、出前講座を利用した小学校から地域の高齢者との交流の希望があり、高齢者ふれあいの家との交流を本会が仲介となり実施しました。

内 容	日 時	場 所	参加者
南小学校・西地区ふれあいサロン交流会	11月24日（金）	西コミセン	児童40名 西地区ふれあい サロン26名

4. 福祉教育事業「みんなで Happy 福祉を学んで地域を支えよう！」

子どもへの福祉教育のきっかけ作りと子どもを通して親世代の福祉への理解を図りました。令和6年度より本格的に事業を実施しました。

詳 細	内容：障がいへの理解を深める～手話を学ぼう～ 講師：高田利恵子氏、アシスタント 高田周二氏 （手話通訳：妙田玲子氏、園田裕美氏） 1回目 日 時：令和6年7月31日（火）9：30～12：00 場 所：潮見コミュニティセンター 参加者：5名 2回目 日 時：令和6年8月1日（木）9：30～12：00 場 所：網走市総合福祉センター 参加者：4名
-----	---

福祉教育事業に参加した児童がFMあばしり「社協のほっと便」に出演し、事業に参加した感想を発表してくれました。

詳 細	放送日：令和6年8月6日（木）9：00から（収録放送） 出演者：児童4名
-----	---

5. 日常生活のちょこっとお手伝い事業の実施

日常生活を営むのに支障があり支援が必要な高齢者や障がいのある方等が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、日常生活の中で起こる軽微な困りごとの解消を、住民参加型による有償の相互支援活動で行う事業です。地域や介護等、生活支援の担い手不足（ホームヘルパー）の深刻化に伴い、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所からの相談が増えている状況。

■登録会員数

会員区分	利用会員	サポーター会員	合 計
会員数	61名（11名増）	114名（13名増）	175名（24名増）

■相談件数

年 度	相談件数
令和6年度	186件（前年度219件）

■活動内容集計

活動内容	回数	前年度
ゴミの分別	0	4
電球交換	0	0
部屋の模様替え（軽い家具の移動等）	4	0
衣類の整理	0	3
簡単な掃除（生活空間以外の掃除：掃除機がけ、仏壇、窓ふき、換気扇等）	460	467
安否確認	1	0
洗濯作業（洗濯・洗濯物干し・洗濯物取り込み等）	0	1
買い物代行	13	0
ペットの世話や環境整備	0	0
書類の代読	0	0
代読・代筆（自筆が必要なものは除く）	0	0
書類の確認・作成	0	0
お話相手	84	132
病院への薬取り	0	13
市役所等への書類提出の代行	0	0
その他（要相談：対応可能なものに限る）	59	31
合 計	621	651

■支え合いサポーター養成研修

開催日時	第1回：令和6年 5月22日	参加者：14名	サポーター登録：14名
	第2回：令和6年 9月18日	参加者：3名	サポーター登録：3名
	第3回：令和7年 1月29日	参加者：4名	サポーター登録：4名

■支え合いサポータースキルアップ研修

開催内容 開催日時	①家族のために今できる終活「親世代が残す愛と安心のカタチ」 講師：シニアライフサポートアドバイザー 吉川悦子 氏
	②衣類はいつも探している！着ていないけど捨てられない！そんな人の衣類の整理と収納のコツ♪ 講師：整理収納アドバイザー1級 松井香織 氏 令和6年11月16日（土）10：00～12：00 参加者：63名

6. 心のバリアフリーブック（仮称）の作成・配布

令和7年度冊子作成のため、各関係機関と協力をしながら冊子案を作成しました。令和7年度に冊子印刷及び配布をいたします。

7. ふれ愛ひろば網走2024の開催（実行委員会形式）

網走市内の福祉団体が実行委員となり、福祉の理解を深めることを目的に開催しました。

開催日時	令和6年8月25日（日）9時45分開会～14時00分閉会
開催場所	エコーセンター2000 中庭・エコーホール・アトリウムロビー 他
来場者数	約500名（参加スタッフ含む）

8. ボランティアセンター事業

■ボランティア講座「つながろう講座」

ボランティア・市民活動への理解と担い手育成を目的としたボランティア講座を開催しました。

詳 細	日 時：令和7年1月25日（土）10：00～11：45 場 所：網走市総合体育館 第2・3体育室 講 師：NPO法人あ・リーさだ 代表 正木英之 氏・長谷川あゆ 氏 内 容：やってみよう！パラスポーツ～ボッチャを知ろう～ 参加者：26名
-----	--

■ヤングボランティア育成事業の開催

若い世代のボランティア活動者の育成及び確保を目的とした研修会等を開催しました。

詳 細	①ヤングボランティア育成事業 担当教諭会議 日 時：令和6年6月4日（火）16：00～17：10 参 加 者：桂陽高校教諭1名、南高全日教諭1名、南高定時教諭2名 ミライエ2名、事務局3名
	②高校生が考える！作る！披露する！クリスマス交流会 企画会議 日 時：令和6年10月19日（土）10：00～12：10 参 加 者：高校生23名、学校教諭2名、ミライエ8名、事務局3名
	③高校生が考える！作る！披露する！クリスマス交流会 本番 開 催：令和6年12月14日（土）10：00～12：30 参 加 者：子ども47名、保護者40名、高校生32名 学校教諭3名、ミライエ8名、市民活動サポーター7名 外部協力者4名、事務局3名

■市民参加促進事業「つながろう！市民誰でも清掃活動」

地域住民が参加しやすい清掃活動を通じて、ボランティア育成を図ることを目的としています。

開催日時	第1回：令和6年6月29日（土）8：30～9：40 参加者67名 第2回：令和6年9月28日（土）8：30～9：40 参加者45名
------	--

■災害ボランティアセンターの運営

災害時における災害ボランティアセンターが効率的かつ効果的に支援を行うとともに、平常時から連携を取り合い、防災力の向上を図ることを目的に、網走市、網走青年会議所、網走市社会福祉協議会の3者では協定を締結しています。また新たに、令和5年6月13日に網走ライオンズクラブと協定を締結し、各種備品の寄贈がありました。

【3者連絡会議】

開催日時	第1回：令和6年8月5日（月）10：00～10：30 内 容：令和6年度の進め方 等
------	---

【協定団体研修会】

内 容	日 時：令和6年10月8日（火）18：00～18：50 場 所：網走市総合福祉センター 内 容：協定書の情報共有、非常食試食、ダンボールベッド組み立て AR消火訓練、意見交換 参加者：網走市2名、青年会議所8名、網走ライオンズクラブ12名 社協2名
-----	---

【東日本大震災復興の狼煙パネル展示】

防災意識を高めるため、東日本大震災パネル「復興の狼煙」を貸出しました。

- ・網走小学校 1 日防災学校
展示場所：網走小学校
展示期間：令和 6 年 8 月 27 日（火）～令和 6 年 9 月 3 日（火）まで
- ・網走市防災フェア 2024
展示場所：エコセンター 2000
展示期間：令和 6 年 9 月 7 日（土）
- ・西地区地域活動推進協議会 防災訓練
展示場所：西コミュニティセンター
展示期間：令和 6 年 10 月 4 日（金）

■お話広場えがおの開催

幅広い世代間の交流、障がいの有無を問わない誰もが気軽に集える場を提供することで、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目的としています。来場者は増加しており、近隣地域以外から足を運ぶ方も増えています。

詳 細	◆毎月第 2・第 4 火曜日 11:00～15:00 会場：網走市総合福祉センター 【令和 6 年度実績】 開催回数：23 回 ※前年度実績：24 回 来 場 者：延べ 699 名（1 日平均 30 名） ※前年度実績：775 名 運営協力：市民活動サポーター、登録ボランティア（保健師、看護師） 【内容】
	・買い物弱者対策：市内農家と連携した「野菜即売会」 就労継続支援 B 型事業所「タイ焼きカフェあずき」の販売 ・高齢者の介護予防：脳年齢・血管年齢測定会の実施 クイックアーム・クイックキャッチ測定会の実施 登録ボランティアによる介護予防体操の実施 ・イベント：ボランティアによる食事提供 年 2 回（豚汁、おしるこ） お楽しみ会、ボッチャ体験・大会、物づくり 園児交流（北浜はまなす幼稚園） 桂陽高校ボランティア部ハンドマッサージ

■ボランティア情報誌「夢ポケット」の発刊（偶数月 15 日発刊）

定期的にボランティアの情報を発信するためにボランティア情報誌を発刊し、登録ボランティア及び市内公共施設へ郵送や社協ホームページに掲載し、ボランティアの推進を図りました。

実 績	132 号：令和 6 年 4 月 15 日（月）発刊 / 700 部発刊
	133 号：令和 6 年 6 月 14 日（金）発刊 / 700 部発刊
	134 号：令和 6 年 8 月 19 日（月）発刊 / 700 部発刊
	135 号：令和 6 年 10 月 16 日（水）発刊 / 700 部発刊
	136 号：令和 6 年 12 月 16 日（月）発刊 / 700 部発刊
	137 号：令和 7 年 2 月 17 日（月）発刊 / 700 部発刊

■ボランティア登録幹旋事業

【ボランティア登録者数】

登録区分	会員数						差異
	令和6年3月31日時点			令和7年3月31日現在			
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	
個人	66名	144名	210名	70名	148名	218名	8名
団体	332名	682名	1,014名	343名	714名	1,057名	43名
合計	1,224名			1,275名			51名

【ボランティア幹旋数】

実 績	派遣回数：60回、活動実人数：60名、活動延べ人数：166名 (前年度 派遣回数：85回、活動実人数：104名、活動延べ人数：207名)
内 容	託児：保健センター離乳食教室、子育てサポートセンター講習会 訪問活動：高齢者施設・障がい者施設慰問活動 施設活動：高齢者施設お話し相手等 外出介助：高齢者施設屋外レクサポート 生活支援：なし 行事活動：障がい者ふれあい運動会運営補助等 活動支援：なし その他：網走マラソン手旗作成

■市民活動サポーターの設置

網走市社会福祉協議会の事業への協力及びボランティア活動者のサポートとして、市民活動サポーターを設置しています。令和6年度は3名増員して活動を強化しました。

内 容	市民活動サポーター人数：10名 ①定期ミーティングの開催 毎月第1水曜日11:00～12:00 ②お話広場えがおの運営 ③情報誌夢ポケットの発送準備 他
-----	---

■外部研修等の参加

内 容	日 時	場所等	参加者
オホーツク圏市民活動ボランティアフォーラム	11月9日(土)	北見市端野町 公民館	7名

■その他の業務

・ボランティア活動保険の加入促進

網走市では、市民活動やボランティア活動に携わる「ボランティア登録者」に対して、ボランティア活動保険の掛金を全額助成しており、本会で加入受付事務を行いました。

○令和6年度ボランティア保険加入者数(市助成分) 1,274人 掛金1人350円

・ボランティア活動に関わる保険加入の受付

ボランティア活動保険【対象：国内における自発かつ無償のボランティア活動】

ボランティア行事用保険【対象：国内で行うボランティア活動に関する各種行事】

福祉サービス総合補償【対象：在宅福祉・地域福祉サービス、介護保険サービス など】

送迎サービス補償【対象：送迎サービス】

・ボランティア団体の支援

【ヤングボランティアグループ「ミライエ」設立・運営支援】

ボランティア経験のある網走桂陽高校・網走南ヶ丘高校のOB・OGで組織されたグループ「ミライエ」と連携し、ヤングボランティア事業「高校生が考える！作る！披露する！クリスマス交流会」における高校生へのサポートや運営補助などにご協力をいただいた。

9. コミュニティソーシャルワーカー設置事業

高齢者や障がい者、子育て中の親など、地域で安心して暮らしていく中で解決が必要な生活課題を抱える方に対し、課題解決に向けた「支援」「調整」「助言」「つなぎ」を行うとともに、「住民主体の地域づくりの推進」を図るため、地域のコーディネートを担うコミュニティソーシャルワーカー(CSW)を配置しました。

■職員配置人数

C S W人数	5 名（地域福祉課長・地域福祉係職員）
---------	---------------------

■相談援助活動

相談件数	1 0 5 件（訪問、来所、電話対応）
------	---------------------

■担当職員のスキルアップ・情報共有

C S W連絡会議の開催	1 2 回（月末に実施）
--------------	--------------

1 0. 災害時要援護者支援制度（網走市事業）の登録促進支援

令和6年度については実施しておらず、制度内容について情報収集し、網走市と共に登録促進をしていきます。

1 1. 保険・医療・福祉等・多職種との学習会や情報交換会の開催及び参加

網走市タウンミーティングについては内容に応じて、適宜参加をしています。また、外部委員として参加することで多職種との情報交換をしています。

1 2. 外部委員の参加

内 容	日 時	場所等	出席者
網走市学校支援地域本部事業 実行委員会	令和6年10月9日（水）	エコーセンター	松野係長
	令和7年2月25日（火）	エコーセンター	松野係長
網走市市民活動等推進懇話会	令和6年9月3日（火）	市役所	松野係長
	令和7年3月4日（火）	市役所	松野係長
網走市障がい者自立支援協議会 （地域生活部会含む）	令和6年6月27日（木）	エコーセンター	松野係長
	令和6年8月5日（月）	市役所	松野係長
	令和6年10月3日（木）	市役所	松野係長
	令和6年12月19日（木）	エコーセンター	松野係長
網走市地域福祉計画策定委員会	令和6年6月20日（木）	エコーセンター	山中課長
	令和7年1月21日（火）	エコーセンター	山中課長
郊外地区乗合交通実証運行協議会	令和6年8月28日（水）	市役所	山中課長
	令和6年10月9日（水）	市役所	山中課長
	令和7年2月14日（金）	エコーセンター	山中課長
網走市ケアマネジャー連絡協議会	毎月第2木曜日	エコーセンター	山中課長

その他、北網保健医療福祉圏域連携推進会議委員

1 3. 地域福祉事業功労者の表彰（社協会長表彰）

地域福祉に貢献した個人および団体を表彰しました。 7 名（敬称略・順不同）

永年ボランティア活動	高田紀代、吉阪一子、近藤優子、園田裕美 久末光男、渡邊正人、塩田公江
------------	---------------------------------------

1 4. 買い物リハビリ事業（介護予防・日常生活支援総合事業「通所型サービスA」）

総合事業対象者や要支援者が買い物を通じて、身体のリハビリをすることにより、身体能力の向上を図ることを目的に実施しました。本会としては送迎車両・運転手の提供（2名）、付き添いボランティア（ウインクルム）の報告を行っています。

実施日／回数	毎週火・水・木曜日／138回	ボランティア人数	延べ222名
--------	----------------	----------	--------

15. 生活支援体制整備事業（受託事業）

8年目となる令和6年度においては、前年度に引き続き、各地区の協議体で十分な協議を行い、地域の「考え方」「自主性・主体性」「スピード」等、意向を確認しながら第2層の基盤整備や住民主体の取組みの推進に努めました。網走市社会福祉協議会が取り組む「地域福祉の推進」を実践する職員（コミュニティソーシャルワーカー：CSW）を地区担当職員として配置し、社協が行う地域福祉推進の一環として、第2層協議体の運営支援及び設立支援を進めました。

第2層協議体が主体となり、様々な地域づくりに向けた取組み等を進めている地域もある反面、担い手不足により「地域基盤の構築」が厳しい状況の地区も数力所あり、地域組織や第2層協議体の運営自体が難しくなっている地区も増えつつあります。その中で、今年度は各地区で協議を進める中から見えた共通課題として「担い手不足」を1つの柱に、地域活動への理解を深めるとともに、社会参加の促進に向けた取組みを行いました。

（1）社協組織体制の構築及び強化

①地区担当職員の配置

社協が取り組む「地域福祉の推進」を実践する職員（コミュニティソーシャルワーカー：CSW）を地区の担当職員として配置。第1層生活支援コーディネーターと連携を図りながら、地域福祉の推進の一環として第2層協議体の設立及び運営支援を行ないました。

対応内容	・第2層協議体設立に向けたアプローチ ・第2層協議体の運営支援（会議や事業実施等）
対象地区	17地区（地区連をベース）
地区担当	4名（地域福祉係職員）

②第1層生活支援コーディネーターと地区担当職員（CSW）との情報共有

第1層生活支援コーディネーター及びCSWが担当地区において取組みを進められるよう、定期的に情報共有や学習を行いました。

実施日	年11回（毎月1回月末に定期開催） ※感染症拡大に伴い12月中止
対象職員	・第1層生活支援コーディネーター：1名 ・CSW：4名 ・生活サポートセンター：4名
内 容	CSW連絡会議（偶数月：地域福祉係・生活サポートセンター合同／奇数月：地域福祉係） ・CSWのスキルアップを目的とした学習や情報収集の場 ・「進捗状況・進め方の確認」「情報や課題の共有」「方向性の確認」等

③生活支援体制整備事業に関する研修会への参加

研修会に参加し、他市町村の生活支援コーディネーターとの情報交換等を行いました。

内 容	○令和6年度生活支援コーディネーター養成研修【応用編】 日時：令和6年11月6日（火）10：00～16：00 場所：北見市 内容：講義、事例紹介 参加：山中（第1層SC）、松野（CSW）、伊奈（CSW） ○オホーツク管内生活支援コーディネーター情報交換会 日時：令和6年11月20日（金）13：30～16：30 場所：北見市 内容：オホーツク管内各市町村生活支援コーディネーターの実践発表、情報交換会 参加：山中（第1層SC）、大橋（CSW）、荒尾（CSW）
-----	--

(2) 第1層の取り組み

① 第1層協議体の運営

第1層協議体を担う「網走市地域福祉会議」にて、関係団体との情報共有、事業の進捗状況の確認や協議等を行いました。(1ページ参照)

② 全市的な取り組みが必要な地域課題の解決に向けた協議・検討

各地区等で抽出された地域課題等の情報を踏まえ、全市的な取り組みが必要な地域課題の解決を目指し、関係者との話し合いや情報確認を行いました。

①	日時場所	令和6年5月17日(金) 10:00～／福祉センター 中集会室
	協議内容	全市的な取り組みが必要な課題抽出と取り組みの方向性の検討 …「自助力向上」「幅広い世代が関われる企画の実施」「第2層協議体のスキルアップ」を進めることに決定。
	出席者	地域包括支援センター：2名(りんく) 南センター長／(マウニ) 高橋センター長 網走市：2名(介護福祉課) 小沼課長／(高齢者福祉係) 坂上係長 網走市社会福祉協議会：1名(生活支援コーディネーター 山中)
②	日時場所	令和7年1月30日(木) 10:00～／福祉センター 小集会室
	協議内容	生活支援体制整備事業 令和7年度の取り組みについて …①協議体の自主性・主体性の促進 ②生活支援体制整備事業の再確認 (協議体メンバーに事業の理解を進めながら取り組む) ③担い手づくり(住民の社会参加の促進) ④実践者(協議体)への事業内容の再確認
	出席者	地域包括支援センター：2名(りんく) 南センター長／(マウニ) 高橋センター長 網走市：2名(介護福祉課) 小沼課長／(高齢者福祉係) 坂上係長 網走市社会福祉協議会：1名(生活支援コーディネーター 山中)

③ 住民への情報発信

○進捗状況を掲載したリーフレットの作成と配布

実施	年1回(令和6年7月1日発行)
配布方法	全戸配布(市内：網走広報に折込み／郊外：市広報誌に折込み)
周知内容	「事業周知」「全市的な取り組み紹介(第1層)」「地区での取り組み紹介(第2層)」等
掲載内容	令和5年度(令和5年4月1日～令和6年3月31日まで)の期間で取り組まれた「第1層」「第2層」の取り組みの一部を記載。各地区の協議体が中心となり実施した課題解決の取り組みを紹介。

その他、FM あばしり、広報誌、SNS ツールを活用した情報発信を行いました。

④ 支え合いの地域づくり研修会の開催

全市的な課題として「担い手不足」を柱に第2層における「新たな担い手づくり」「既存の担い手の方々のスキルアップや育成」等を目的とした研修会を関係機関・団体と連携を図りながら開催しました。

日時場所	令和6年11月30日(土) 10:00～12:00／エコーセンター 大会議室
実施内容	地域づくりに関わる方々がよりコミュニケーションを図り、ポジティブな意識を持ち活動できる環境を整えて行くための能力や技法を学ぶことを目的に開催。 ①講話 講師：日本ペップトーク普及協会 認定講師 池田 潤 氏 演題：「心を動かす魔法の言葉～ペップトーク活用術～」 内容：別紙パワーポイントを活用した説明・ワークショップ

	②地域包括支援センターのご紹介 ③お知らせ・情報提供・協力依頼
参加者	参加者（１１２名）、スタッフ・関係者（１０名）、講師（１名）
実績	○アンケートの実施（回答率：７８．６％） ・例年に比べると参加者も多く、内容についても高評価をいただいた。 ・協議体に関わる方以外にも多くの市民に参加いただき事業周知にもつながりました。 ・今回学んだ技術を「地域活動」「ボランティア」「団体活動」「仕事」「教育」等、幅広く活用していきたいとの声も多く寄せられました。 ・参加者の中から地域活動への参加希望が１６名の方から申し出があった。全市的な地域課題でもある「担い手不足の解消」に向け、ＣＳＷを通じて情報提供等を行い社会参加へのアプローチを進めました。

⑤講師対応

講師依頼を受け、第１層生活支援コーディネーターが生活支援体制整備事業の説明を行いました。

対応内容	(1)寿大学（社協出前講座） 日時：令和６年６月１２日（水）１０：３０～１１：４５ 場所：エコーセンター 演題：みんなでつくろう！助け合いのある地域づくり～生活支援体制整備事業～ 参加：１７０名 (2)生活支援コーディネーター養成研修【基礎編】 日時：令和６年７月１７日（水）１０：００～１７：００ １８日（木）１０：００～１６：００ 場所：札幌市 演題：実践発表「圏域の設定と住民活動を主体としたＳＣの実践」 対応：網走市社会福祉協議会（第１層ＳＣ） 山中 淳
------	---

⑥「高齢者お役立ち情報」改訂に伴う作成会議の開催

「高齢者お役立ち情報（令和７年１０月発行）」の改訂に向け、網走市地域福祉会議事務担当者会議よりメンバーを選出し、作成会議を開催しました。

①	日時場所	令和６年１０月３日（木）１０：００～／福祉センター 中集会室
	協議内容	「網走市高齢者お役立ち情報（改訂版）」の構成内容の検討 ①「高齢者お役立ち情報（第１版）」取り組み報告 ②他市町村作成の社会資源マップを閲覧 ③「網走市高齢者お役立ち情報（改訂版）」企画書の説明
	出席者	「高齢者お役立ち情報」作成会議委員：１０名
②	日時場所	令和７年１月２４日（金）１０：００～／福祉センター 中集会室
	協議内容	「網走市高齢者お役立ち情報（改訂版）」の構成内容の検討 ①「網走市高齢者お役立ち情報（改訂版）」の掲載情報の検討 ②「網走市高齢者お役立ち情報（改訂版）」の掲載イメージについて
	出席者	「高齢者お役立ち情報」作成会議委員：９名

(3) 第2層の取り組み

①第2層の運営サポート

地区を担当する職員として「CSW」を配置し、第2層協議体と連携をとりながら、地域の「現状」「考え方」「自主性・主体性」「スピード」を尊重し、住民主体の取り組みを進めていけるようサポートを行いました。

実 施	随時 ※各エリア圏域における取り組み実績詳細は14ページ参照
内 容	住民主体の「協議体の運営」「地域課題の解決」等に向けたサポート

②第2層協議体未組織・未着手地区へのアプローチ

第2層協議体未組織地区及び未着手地区の関係者との話し合いを行い、地域の意向確認をしながら協議体設立に向けたアプローチを行ないました。

【協議体設置状況】

○地区で協議体または話し合いの場が設立し活動中：14地区

「西地区」「北地区」「鉄南地区」「東部地区（藻琴町内会）」「東部地区（鱒浦町内会）」「南部地区」「西網走（卯原内町内会）」「西網走地区（二見ヶ岡区会）」「西網走地区（平和区会）」「桂町地区」「潮見地区」「つくしヶ丘地区」「新町地区」「天都山地区」

○地区で協議体または話し合いの場が設立しているが休止中：3地区

「向陽ヶ丘地区」「呼人地区」「鱒浦地区」

○地区で協議体または話し合いの場の設立を打診中：4地区

「台町地区」「南西地区」「南東地区」「潮見地区（潮見ヶ丘）」

○地区関係者と協議の結果、現段階では「取り組みは行わない」との回答あり：8地区

「東部地区（豊郷）」「東部地区（中園）」「東部地区（昭和）」「東部地区（山里）」「東部地区（稲富）」「西網走地区（嘉多山区会）」「西網走地区（能取区会）」「駒場地区」

【協議体の会議開催】

□地区の関係者等との打合せ：151回（前年度 184回）

■協議体メンバーを中心とした会議等（開催予定・延期も含む）：30回（前年度 37回）

★取り組み：21回（前年度 15回）

第2層の取り組み概要

□：地区の関係者等との打ち合わせ / ■：協議体メンバーを中心とした会議等 / ★：取り組み・成果

No.	地区名	□	■	★	★の取り組み
1	西地区	11	3	6	・野菜販売会（4回） ・防災避難訓練 ・住民交流「ピザづくり体験」
2	北地区	5	3	1	・住民交流「チャレンジシュー★世界で1つのシュークリーム」
3	向陽ヶ丘地区	6	0	0	
4	台町地区	4	0	0	
5	鉄南地区	15	4	2	・第1回鉄南地区ふれあいまつり ・第4回ゲーム交流会
6	呼人地区	7	0	0	
7-1	東部地区（豊郷第1区会）	0	0	0	
7-2	東部地区（中園）	0	0	0	
7-3	東部地区（藻琴町内会）	3	1	1	・住民交流「健康ウォーキング（ゴミ拾い）」
7-4	東部地区（昭和）	0	0	0	
7-5	東部地区（山里）	0	0	0	
7-6	東部地区（稲富）	0	0	0	
7-7	東部地区（鱒浦町内会）	4	0	0	
8	南部地区	17	0	4	・住民とのお話会（4回）…実豊、浦士別、音根内、北浜
9-1	西網走地区（平和）	2	1	0	
9-2	西網走地区（能取）	0	0	0	
9-3	西網走地区（卯原内町内会）	7	3	1	・住民交流「うどんづくり体験」
9-4	西網走地区（嘉多山・越歳）	0	0	0	
9-5	西網走地区（二見ヶ岡区会）	8	1	0	
10	桂町地区	9	0	1	・住民宅活用「ミニサロン」
11	鱒浦地区	1	0	0	
12-1	南西地区	0	0	0	
12-2	南東地区	1	0	0	
13-1	潮見地区	11	4	1	・住民交流「シニアの集い」
13-2	潮見ヶ丘地区	0	0	0	
14	駒場地区	0	0	0	
15	つくしヶ丘地区	20	6	2	・「集まれ！ワクワク夏祭り」 ・住民交流「W・T・C」
16	新町地区	12	1	1	・「どこバス意見交換会」
17	天都山地区	8	3	1	・防災研修 in リッチガーデン
合計		151	30	21	

(4) 関係機関等との連携

①地域課題の解決に向けた連携や取組み

関係機関と連携を行い、様々な活動や諸会議にも積極的に参加し、情報共有やネットワークの拡大、地域課題の解決に向けて連携や取組みを行いました。

実 施	随時
実 績	①地域ケア会議への参加（6回出席） 地域包括支援センターからの依頼を受け「第1層生活支援コーディネーター」及び「地区担当CSW」が出席 ②地区担当CSWによる相談対応（105件） 地域住民や関係機関、団体等からの相談を受け、地区担当CSWが対応しました。 ③訪問調査（随時対応） 「高齢者ふれあいの家訪問・聞取り」…地区担当CSWが訪問 「老人クラブ訪問・聞取り」…地区担当CSWが訪問 ③「地域イベントへの参加」（随時対応） 各地区で地域イベントが開催される際、取組みや実情把握等も含め、可能な範囲で第1層生活支援コーディネーター及び地区担当CSWが訪問・見学を行なっています。

②ボランティア活動の促進

網走市社会福祉協議会で取り組む網走市ボランティアセンター事業と連携を図り、次の取組みを行いました。

実 施	①ボランティア登録制度の充実 (1)「ボランティア登録の促進」 ・社協広報誌やSNS、FMあばしり等を様々なツールを活用しボランティア登録制度の周知を行ないました。 (2)「登録ボランティアのリスト化」 ・登録ボランティアの情報を管理しやすいようデータのリスト化を行いました。 (3)「ボランティア斡旋」 ・ボランティア斡旋相談を随時対応。 ②企業ボランティアの発掘及び協力依頼 SNSや広報誌等を活用しボランティア活動への参加呼びかけを行いました。 ③ボランティア登録者への活動情報の提供 ・ボランティア情報誌「夢ポケット」を2カ月に1回発行し、ボランティア活動情報及びボランティア募集情報の提供を行いました。 ・ボランティア登録の際、活動希望内容を踏まえ情報提供を行っている。 ・ボランティアガイドブックを作成し、情報提供を行っている。 ・ボランティア斡旋依頼を踏まえ、ボランティアコーディネーターから活動希望者に情報提供及び協力依頼を行っている。
-----	---

Ⅱ. 相談支援事業の推進

当事業は平成26年度から受託しており、当年度の新規の相談件数は62件で、令和5年度と比べ18件の増加となりました。当年度は家計に関する相談が増えました。

(1) 相談実績

	新規相談内容											
	家計	負債	就労	教育	健康	介護	近隣トラブル	ひきこもり	住居	家族問題	その他	計
令和4年度	26	6	2	0	2	1	1	2	2	2	2	46
令和5年度	21	5	4	0	3	0	0	2	1	6	2	44
令和6年度	38	4	3	0	2	1	0	5	4	4	1	62

(2) 就労準備支援事業、家計改善支援事業の取り組み状況

①就労準備支援事業プラン作成状況

	新規	更新
令和4年度	0件	0件
令和5年度	3件	2件
令和6年度	0件	1件

②家計改善支援事業プラン作成状況

	新規	更新
令和4年度	1件	0件
令和5年度	4件	2件
令和6年度	1件	6件

(3) 生活福祉資金及び総合支援資金貸付事業の受託運営（北海道社会福祉協議会貸付）

- ①教育支援資金貸付実績 0件 0円（前年度 1件 691,000円）
- ②緊急小口資金貸付実績 1件 100,000円（前年度 1件 100,000円）
- ③福祉資金貸付実績 0件 0円（前年度 1件 149,000円）

(4) 福祉援護資金貸付事業の実施

福祉援護資金貸付実績 5件 110,000円（前年度 5件 105,000円）

(5) 安心サポート事業の実施

令和6年度利用実績 3件 76,457円（前年度 4件 77,170円）

生活困窮により医療費、食料購入費、光熱水費等が負担できない方に対し、本会がご本人に代わってお支払いする事業を実施しました。

(6) LINEチャットの実施

令和4年度よりより相談しやすい環境を整えるために、スマートフォンやタブレットのLINEトーク機能を活用した交信ツールを開始しました。

令和6年度利用実績 利用者16件 （前年度 利用者17件）

(7) フードドライブ事業の実施

経済的に困窮された方への食糧支援の取り組みで、フードドライブ及びフードパントリーを実施しました。

フードドライブ		フードパントリー	
受付期間	寄贈食品量	配付期間	配付食品量
11月5日 ～12月6日	個人28人、団体3件より 342kg	12月23日 ～12月26日	生活困窮23世帯

2. 権利擁護

(1) 成年後見相談支援事業の受託運営

○市民後見人支援活動

市民後見人連絡会議（ケース検討会議）を開催し、担当ケースの支援について情報交換、意見交換しました。

ケース検討会議

日時	議題	場所等	出席者
4月19日	「TRY CATS」の取り組みについて	福祉センター	14名
5月16日	「生活保護」の申請と廃止について	福祉センター	15名
6月18日	「死後事務」について	福祉センター	11名
7月10日	「初回報告」を終えて	福祉センター	7名
8月22日	「死後事務」を終えて	福祉センター	9名
9月20日	フリートーク	福祉センター	7名
10月17日	ディスカッション ～生活保護について語ろう～	福祉センター	8名
12月6日	「初回報告」を終えて	福祉センター	9名
1月17日	「死後事務と終了事務について」 オンデマンド配信 視聴	福祉センター	9名
2月21日	「初回報告」を終えて／フリートーク	福祉センター	9名
3月14日	令和7年4月1日から使用する「新書式」について	福祉センター	11名

○市民後見人フォローアップ研修会の開催

市民後見人養成講座の修了生および地域生活支援員を対象として、活動する上での知識や技術の習得を目的として開催しました。

市民後見人フォローアップ研修会

日時	テーマ	場所等	出席者
6月14日	「認知症の理解」「チームの活動と取り組み事例」	エコーセンター	48名
11月16日	終活を考えよう！豊かな暮らしに繋がる「人生のお片付け」	エコーセンター	63名
2月27日	「お葬式」について／「墓じまい」について／「死後事務」の注意点	エコーセンター	20名

○相談支援事業

相談件数 53 件（前年度 50 件） 新規 38 件、継続 15 件

相談内容内訳（複数回答）

相談内容	制度概要	申立手続	金銭管理	財産管理・処分	その他	合計
件数	12	18	4	1	29	64

○運営協議会の開催

回数	開催日	主な案件・協議事項
第 1 回	5 月 13 日	・ 新任委員の紹介 ・ 後見開始の審判に係る市民後見人候補者推薦について
第 2 回	6 月 17 日	・ 令和 5 年度成年後見相談支援事業 事業報告・決算報告
第 3 回	9 月 5 日	・ 後見開始の審判に係る市民後見人候補者推薦について
第 4 回	11 月 28 日	・ 保佐開始の審判に係る市民後見人候補者推薦について
第 5 回	3 月 19 日	・ 令和 7 年度成年後見相談支援事業 事業計画と予算について

○研修会等の参加

日時	内 容	場所等	出席者
4 月 19 日	成年後見制度に関する協議会	釧路家庭裁判所網走支部	山西
5 月 30 日	第 1 回オホーツク管内権利擁護支援センター情報交換会	大空町地域福祉センター	山中 山西
6 月 13 日	第 2 回オホーツク管内権利擁護支援センター情報交換会	Zoom	山中 山西
6 月 26 日	第 3 回オホーツク管内権利擁護支援センター情報交換会	Zoom	山中 山西
7 月 18 日	第 4 回オホーツク管内権利擁護支援センター情報交換会	Zoom	山西
7 月 25 日	令和 6 年度成年後見制度事業担当者研修・成年後見制度事業担当者連絡会議	Zoom	山中 山西
9 月 3 日	第 5 回オホーツク管内権利擁護支援センター情報交換会	北見市総合福祉センター	山西
9 月 24 日	退院前カンファレンス	網走厚生病院	山西
9 月 25 日	地域ケア会議	網走市役所西庁舎	山西
10 月 4 日	第 6 回オホーツク管内権利擁護支援センター情報交換会	Zoom	山西
10 月 28 日	第 7 回オホーツク管内権利擁護支援センター情報交換会	Zoom（大空町）	山中 山西
11 月 5 日	第 8 回オホーツク管内権利擁護支援センター情報交換会	Zoom	山中 山西
11 月 13 日	令和 6 年度オホーツク管内市民後見人活動交流会	大空町 女満別 研修会館	山中 山西 小西 酒井
12 月 12 日	第 9 回オホーツク管内権利擁護支援センター情報交換会	Zoom	山中 山西

1月15日～ 2月12日	令和6年度 成年後見制度事業担当者対象者別研修 [応用研修]	オンデマンド 配信	山中 山西
2月7日	第10回オホーツク管内権利擁護支援センター情報交換会	Zoom	山西
2月18日	令和6年度 家事関係機関との連絡会議	Zoom	山中 山西
2月25日	令和6年度K-ねっと全国セミナー 「知って、学んで、活用しよう！成年後見制度」	Zoom	山西
3月7日	令和6年度権利擁護支援シンポジウム チームによる権利擁護支援を考える ～権利擁護支援チームの役割と今後の方向性・課題～	Zoom	山中 山西

(2) 日常生活自立支援事業の受託運営(道社協委託事業)

福祉サービス利用援助事業として業務を行ないました。

○契約者数

年度開始時契約者数	新規契約	年度末時契約者数
3名	2名	3名(契約終了者2名)

○自立生活支援員登録者数 10名(令和7年3月31日現在)

3. その他

(1) 災害見舞金の支給

歳末たすけあい募金の助成金を財源に、火災による被災者に対して見舞金を支給する事業を行ないました。

支給実績：火災 3件 40,000円(前年度0件)

(2) 身体障がい者生活器具給付事業の実施(ストーマ等)

行政制度にない隙間の部分を補完することを目的として実施しました。

給付実績：ストーマ13件(前年度14件)1人10,000円、合計130,000円

Ⅲ. 在宅福祉事業の推進

(1) 指定訪問介護事業所の経営

○訪問介護事業、訪問型サービス事業(第1号訪問介護)

・訪問介護員(サービス提供責任者4名・常勤職員2名・パート職員6名)R6.4.1現在
サービス提供実績(延訪問数)

介護度 年総計	事業 対象	要支援		要 介 護					計	1日 平均	平均 介護 度
		1	2	1	2	3	4	5			
令和4	798	520	1,228	980	1,327	895	23	8	5,779	15.8	1.4
令和5	778	349	920	1,479	1,581	497	0	55	5,659	15.5	1.4
令和6	515	437	714	1,556	1,809	461	3	161	5,656	15.5	1.6

○障がい福祉サービス事業(指定居宅介護)

サービス提供実績

年度	稼働日数(日)	延訪問数(回)	1日平均(回)
令和4年度	311	690	2.2
令和5年度	312	714	2.3
令和6年度	264	671	2.5

(2) 受託事業

○高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業の受託運営（シルバーハウジング事業）

生活援助員による生活相談など日常生活援助を行いました。入居数 25 世帯（R7. 3. 31現在）利用者のニーズを踏まえた生活指導に努めました。

○子育て世帯訪問支援事業の受託運営

網走市子育て世帯訪問支援事業実施要綱に基づき、養育や家事について、不安や負担を抱えた子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる支援を必要と判断した家庭に対して、子育て世代包括支援センターの作成するサポートプランに合わせた、子育て訪問支援員の派遣・指導を行いました。

・子育て訪問支援員（訪問支援員研修修了パート職員 6 名）R7. 3. 31 現在

・サービス提供実績

年度	稼働日数（日）	延訪問数（回）	1日平均（回）
令和 6 年度	38	62	1.6

○家族介護者交流事業（家族介護者リフレッシュのつどい）

美幌町のスマイルファクトリーレインボーバルーン小出潤さん、小出美奈子さんによるバルーンショーを楽しみ、参加者のグループ交流を行ない、リフレッシュいただきました。

期日	場所	参加者
11月16日	総合福祉センター	37人（家族介護者19、ほっとコール6、社協3、包括3、市3、講師3）

IV. 法人運営事業の推進

1. 社協事業

役職員等が本会の「経営理念」を常に念頭に置き、この理念に基づく事業の推進を図りました。

(1) 理事会・評議員会の定例開催等

安定した事業経営や業務の円滑な執行に資するために、理事会等を開催しました。

また、評議員会を適時開催し、事業運営の透明性の向上に努めました。

月日	名 称	主 な 案 件	出席者
5月24日	決算監査会	令和5年度決算について（監査）	監事2名
6月6日	第1回理事会	外部監査結果報告、社会福祉充実計画の策定について、理事候補者について、令和5年度事業報告、令和5年度収支決算報告、令和5年度監査報告、定時評議員会の招集事項について他	理事9名 監事2名
6月25日	第1回評議員会	令和5年度事業報告、令和5年度収支決算報告、令和5年度監査報告、理事の選任について	評議員 10名他
8月6日	第2回理事会	会務報告、網走市社会福祉協議会会長表彰について、社協会員会費制度について	理事12名 監事1名
9月19日	第2回監査会	第一四半期の業務執行状況について、総務課の業務監査及び会計監査	監事2名
12月10日	第3回理事会	会務報告、監査報告、第8期地域福祉実践計画の方向性について 地域福祉推進事業助成金交付事業の検討について	理事9名 監事2名
12月17日	第3回監査会	上半期の介護保険事業の経営状況について、業務監査、会計監査	監事2名
3月10日	第4回理事会	会務報告、監査報告、再雇用職員の取扱いに関する規程の一部改正他 規程類の改正、令和6年度補正予算案、令和7年度事業計画案、令和7年度収支予算案、事務局長の選定について、令和6年度第2回評議員会の開催について	理事9名 監事2名
3月28日	第2回評議員会	令和6年度補正予算案について、令和7年度事業計画案について、 令和7年度収支予算案について	評議員 11名他

○道社協・管内社協の会議等

月日	事業名	会場	参加者
6月3日 ～4日	全道社協会長事務局長会議	札幌市	山崎局長
7月11日 ～12日	管内社会福祉協議会職員連絡協議会 正副会長会議・役員合同会議	滝上町	山中課長
7月16日	北海道社協連協総会・研究協議会	札幌市	山中課長
7月26日	管内市町村社協連絡会議総会	エコーセンター	鬼塚会長、山崎局長
10月23日 ～24日	全道市町村社協事務局長連絡会議	札幌市	山崎局長
11月21日	オホーツク管内市町村社協会長事務局長会議	大江本家	山崎局長
2月13日	管内社会福祉協議会職員連絡協議会 交流会「モルック体験・情報交換会」	福祉センター	4名
3月18日 ～19日	オホーツク管内市町村社会福祉協議会連絡協議 会会長・事務局長会議・事務局長研修会	大江本家	鬼塚会長、山崎局長

(2) 永年役員・評議員功労者の表彰（社協会長表彰）

当年度該当者なし

(3) 広報活動の推進

①社協情報紙「ふれ愛めーる」を全戸配布しました。

発行日	機関紙名	付記
7月20日	ふれ愛めーる第121号	全戸配布
3月20日	ふれ愛めーる第122号	全戸配布

②事業計画、事業報告、収支予算、収支決算を機関紙及びホームページに掲載しました。

③FMあばしりにて月1回「社協のほっと便」を放送しました。（毎月第1木曜日）

④ホームページおよびFacebookを更新しました。

(4) 法令遵守の徹底

(5) 経営基盤の強化

①社会福祉充実残額の算定と計画立案の要否確認

社会福祉充実残額算定の結果、計画立案の必要がありませんでした。

②中期財政計画の検討（職員処遇改善費、退職金積立、事業人件費、固定資産等更新）

当初の計画どおり、退職金等を積立しました。

③会員会費制度の整備充実

○会員会費実績

年度	一般会員	特別会員	賛助会員	合計
R4	1,093,650 円	402,000 円	695,300 円	2,190,950 円
R5	1,072,250 円	385,000 円	683,500 円	2,140,750 円
R6	1,035,490 円	399,000 円	726,500 円	2,160,990 円

④共同募金配分金等の寄付金による事業の適正な実施

赤い羽根共同募金助成金および歳末たすけあい募金を活用して事業を実施しました。

○赤い羽根共同募金助成金 343,565円（前年度518,681円）

内容 広報啓発事業 183,565円

ふれあいクリスマス事業 40,000円

フードドライブ事業 120,000円（道助成）

○歳末たすけあい募金助成金 1,073,491円（前年度1,072,362円）

	事業名	金額
1	ボランティアセンター運営事業	328,862円
2	被災者世帯見舞金贈呈事業	150,000円
3	日常生活のちょこっとお手伝い事業	100,000円
4	ふれ愛ひろば網走開催事業	90,000円
5	広報啓発事業	329,629円
6	事務経費（共同募金会へ）	75,000円

⑤高額寄付者への感謝状贈呈（社協会長顕彰） 令和6年度2件（前年度3件）

⑥職員処遇改善計画の維持管理に努めました。

（6）事務局体制の整備

①事業内容・規模に応じた職員体制の確保に努めました。

②職員の資質向上のため職員研修を行ないました。

③Zoom等オンラインにて各種研修会等に参加しました。

（7）福祉の担い手づくりの促進

社会福祉士の取得のために必要なカリキュラムの1つである「ソーシャルワーク実習Ⅱ」の実習に協力しました。約1ヶ月間、名寄市立大学の学生1名を受け入れました。

（8）網走市共同募金委員会の事務局運営

（9）備品貸出事業の実施

地域福祉の推進を目的として、地域の行事やイベントで活用可能な備品の貸し出しを行ないました。当年度は7～8月の利用がとて多く、テント等の屋外行事用備品、プロジェクター・スクリーン等の屋内研修会用備品の貸し出しが増加しました。（前年度43件）

○利用実績

件数	主な貸出備品／利用者
47	プロジェクター・スクリーン、テント、かき氷機／老人クラブ、福祉施設・団体

2. 受託事業

（1）網走市総合福祉センターの指定管理受託

駐車場が狭いという課題があり、良い解決策がないまま利用者の皆さまにご不便をおかけしているところですが、指定管理者制度に基づき管理者として、適切に管理しました。

項	目	R4年度	R5年度	R6年度
団 体	団体数	773	1,261	1,189
	人 数	7,814	9,671	8,511

個 人	老 人	5,159	5,016	4,592
	母 子	0	0	0
	身 障	2,032	1,749	1,773
	精神障がい等	170	177	169
	小 計	7,361	6,942	6,534
合 計		15,175	16,613	15,045

○事業等

事業名	日にち	内容
福祉センター感謝祭	令和7年 1月12日(日)	演芸発表(カラオケ・踊りなど)、バザー、抽選会 ※別会場でカレンダー・リサイクル市
消防訓練 (避難・通報・消火訓練)	6月26日 11月26日	網走市子ども発達支援センターと合同で実施

(2) 網走市福祉バス運行管理事業の受託

項 目	R4年度	R5年度	R6年度
運行回数	58	71	71
利用人員	1,246	1,415	1,470

(3) 子育てサポートセンター事業の受託

育児の援助を「受けたい方(依頼会員)」と「行いたい方(協力会員)」が会員となり、子育てサポートセンターが仲介して会員同士で支え合う援助事業に取り組みました。

■登録会員数

会員区分	会員数		差異
	R6.3.31 現在	R7.3.31 現在	
依頼会員	111名	91名	△20名
協力会員	91名	89名	△2名
両方会員	15名	14名	△1名
合 計	217名	194名	△23名

■相談件数

年 度	件 数
令和4年度	351件
令和5年度	298件
令和6年度	256件

■事前打ち合わせ件数

年 度	件 数
令和4年度	18件
令和5年度	12件
令和6年度	11件

■会報「あおぞら」発行

実 績	第35号(春・夏号): 令和6年6月14日発行 / 500部発行
	第36号(秋・冬号): 令和7年1月15日発行 / 500部発行

■スキルアップ講習会の開催

開催日時	◆第1回: 令和6年 7月18日 内容: 知っておきたい応急手当!! 参加者: 4名
	◆第2回: 令和6年11月 1日 内容: 送迎時の交通安全について 参加者: 10名

■協力会員講習会

開催日時	第1回：令和6年 5月20日	参加者1名
	第2回：令和6年 8月20日	参加者1名
	第3回：令和6年11月22日	参加者申込みがなかったため中止
	第4回：令和7年 2月20日	参加者1名

■活動内容集計

活動内容	回数
保育施設等の開始前・終了後の預かり	0
学校開始前・終了後の預かり	0
子どもの病気時の預かり	0
児童館の開始前・終了後の預かり	37
冠婚葬祭や他の子どもの学校行事等の際の預かり	0
親や他の子どもの通院や検診等の際の預かり	2
保護者の就労や求職の際の預かり	38
買い物や外出の際の預かり	3
預かり援助その他	14
自宅や祖父母宅への送迎	2
保育施設等への送迎	26
病院への送迎	0
習い事への送迎	221
学校への送迎	28
親の職場への送迎	0
送迎援助その他	0
合 計 (前年度471回)	371

(4) ふれあいクリスマスパーティーの開催（実行委員会形式）

網走市手をつなぐ育成会、ことばの教室、市内特別支援学級、網走市こども発達支援センター等を利用している子どもとその家族がアトラクション（バルーンショー等）を楽しみ交流を深めました。

開催日時	令和6年12月15日（日）10時30分～12時
開催場所	南コミュニティセンター
参加者数	241人（子ども135人、保護者等106人）

(5) 団体事務の運営

各団体役員および構成員との連携を図り、事務等について適切に行ないました。

（●印は市からの業務委託団体）

1	●網走市町内会連合会	6	網走市暴力追放推進協議会
2	●網走市老人クラブ連合会	7	●網走市連合遺族会
3	●網走地区防犯協会	8	●網走市身体障害者福祉協会
4	網走地区暴力追放推進協議会	9	●くるみ里親会網走支部
5	●網走市防犯協会	10	網走市共同募金委員会